

2008年度オンタリオ州予算

2008年3月25日

財政見通し

州政府が慎重な財政運営方針を採っているため、着実な結果がでてきている。2003-04 年度に前政府から引き継いだ 55億ドルの赤字はすでに解消されており、現在では 3 年連続で財政黒字を実現している。2007-08 年度については黒字額は 6 億ドルと予想されるが、これは 2007 年度予算計画の時点から 1 年間で 10 億ドル収支が改善したことによる。

中間見通しによれば、2007-08 年度の歳入は、2007 年度予算予測から 5.5% 増の 96 億ドルと予想されている。これは主に経済の好調および前年度の税還付の処理による歳入増によるものである。歳出総額は、2007 年度予算予測から 5.3% 増の 96 億ドルと予想されている。歳出増は主に、重要 5 項目からなる経済計画によりオンタリオ州の経済成長の足固めを行うための政府投資を反映したものである。

財政計画にはまた慎重を期し、2008-09 年度および 2009-10 年度、2010-11 年度の準備金がそれぞれ 8 億ドル、10億ドル、12 億ドル含まれている。オンタリオ州の経済は引き続き堅調で、2005-06 年度から 2010-11 年度まで 6 年連続の財政収支均衡を達成しつつある。

電子メールによる通知サービス
オンタリオ州についての最新情報
を入手するには、www.ofina.on.ca
をご覧の上、電子メールによる
通知サービスにご登録ください。

- 債券発行
- OFA 公報
- ウェブキャスト
- 借入プログラム
- IR プレゼンテーション
- その他のイベント

中期財政計画前景 (10億ドル)	中間 2007-08	計画 2008-09	見通し	
			2009-10	2010-11
歳入	96.6	96.9	100.6	103.8
歳出				
プログラム	87.0	87.3	90.6	93.4
公債に対する利息 ¹	9.0	8.9	9.0	9.1
歳出合計	96.0	96.2	99.6	102.6
準備金	-	0.8	1.0	1.2
黒字/(赤字)	0.6	0.0	0.0	0.0
資本資産への投資	3.6	4.9	6.0	7.1
純公債 ²	142.8	146.2	150.6	156.1
累積赤字 ²	106.2	106.2	106.2	106.2

¹ 公債に対する利息は、資本資産への投資資金調達のための追加借入により、2008-09 年度と 2010-2011 との間に 2 億ドル増加する。

² 純公債は公債と金融資産の差額として計算される。純公債の年増減は、オンタリオ州の黒字/赤字に、有形資本資産の変化、及び病院、教育委員会並びに大学の純資産の増減を加えたものである。累積赤字は、負債と総資産の差額として計算される。総資産には有形資本資産と、病院、教育委員会、及び大学の純資産が含まれる。

注：四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

経済見通し

オンタリオ州の経済は、予想を上回る雇用の伸びや底堅い消費および事業投資支出に支えられ、ここ数年堅調な成長を遂げている。米国の景気鈍化ならびに原油高、カナダドル高に関連する問題が今後も続くこともあり、オンタリオ州の 2008 年の成長率は穏やかなものとなると見られる。

財務省は 2008 年および 2009 年、2010 年の実質 GDP 成長率をそれぞれ 1.1%、2.1%、2.7% と予測している。オンタリオ州の 2007 年の実質 GDP 成長率は 2.1% と予想されているが、これは財務省の 2007 年度予算での予測値を 0.5 パーセントポイント上回るものである。

当公報はオンタリオ州融資局によって編纂されました。この文書の内容は一般的な情報としてのみ使用されるべきものであり、証券の売買を示唆或いは推奨するものではありません。公報の内容はいかなる証券委員会にも承認されておらず、証券購入の判断材料として利用するには不十分です。内容には電子データの変換、ダウンロード、無許可の変更等を原因とする誤りが含まれたり、情報の一部が欠落している可能性があります。この公報にある記述は1995年米国民事証券訴訟改革法の意味範囲において、“将来の予測記述”です。このような将来を予測した記述には、不確かさ、リスク、その他の要因が明示的または黙示的に含まれているため、オンタリオ州経済の実態が予測や経済的見通しとは大きく乖離する可能性があります。オンタリオ州は証券取引法或いは条例で定められている場合を除いて、新しい情報や将来の出来事、又はそれら以外の情報を将来の予測に反映させ内容を更新する義務を負いません。この文書の内容は発行された時点において信頼できる内容であると信じられたものですが、この文書に含まれる情報の正確さ及び完全さについては一切保証しません。

●● 経済見通し

オンタリオ州の経済見通し (パーセント)	2003	2004	2005	2006	2007	2008p	2009p	2010p
実質GDP成長率	1.4	2.5	2.9	2.1	2.1e	1.1	2.1	2.7
名目GDP成長率	3.2	4.8	3.9	3.9	5.1e	2.8	3.9	4.6
雇用の伸び率	3.0	1.7	1.3	1.5	1.6	1.0	1.1	1.3
CPI インフレ率	2.7	1.9	2.2	1.8	1.8	1.4	1.9	2.0

e = 予想; p = 財務省計画予測 出拠 カナダ統計局及びオンタリオ州財務省。

●● オンタリオ州の重要 5 項目からなる経済計画

政府はオンタリオ州の経済競争力を、次の重要 5 項目からなる経済計画により高めることに積極的に取り組んでいる。

- ・ スキル、知識への投資 - 労働者が新たな職に就きオンタリオ州のスキルおよび高等教育での競争力を高めるための訓練を支援する新たな「仕事のためのスキル行動計画 (Skills to Jobs Action Plan)」に 15 億ドル
- ・ オンタリオ州の基盤強化のためのインフラ投資 - 2007-08 年度に地方自治体のインフラに新たに 10 億ドルを投資
- ・ ビジネスの費用を軽減 - 2007-2008 年度から 4 年間にわたり、主に製造業および資源セクター向けに業務近代化促進のため 7 億 5000 万ドルの減税を実施

- * 2007 年 1 月 1 日に遡り、主に製造業および資源産業に従事する企業向けに資本税の廃止が提案されている。活動
- * 2012 年までに行われ、2008年の連邦予算で発表されたその他のCCA措置に並行する製造・加工機械および機器投資向けの加速償却 (CCA) 率の延長
- * 北部地域の企業向けの事業教育税 (BET) の引き下げ率拡大
- * 適格のカナダの大学またはカレッジ、研究機関が開発した知的財産の商業化を行う新規企業向けのオンタリオ州法人税の 10 年間免除が提案された。

これらの新規措置が、2007 年度経済・財政見通しで発表された、3 年間で 11 億ドルの事業税減税の柱となっている。

- ・ 技術革新のための環境強化 - 州の技術革新強化を進め支援するため、3 億ドル近くを新たに投資
- ・ オンタリオ州経済強化のため、主要パートナーシップを締結 - 次世代の仕事のための基金 (Next Generation of Jobs Fund) や Investment Ontario Inc.、セクター独自の支援など主要な新規経済開発イニシアティブを推進

●● 借入のアップデート

2007-08年度の長期公共借入必要額は、2007年度予算計画で見積もられた18.8億ドルから0.8億ドル減額した18.0億ドルである。この減額は州の財政状況の改善を反映したものである。

2007-08 借入プログラム (10億ドル)	予算 計画	中間	年度内 変化
赤字/ (黒字)	0.4	(0.6)	(1.0)
非現金調整項目	(0.5)	(0.3)	0.1
資本資産への投資	3.3	3.6	0.3
純貸付/投資	1.2	2.3	1.1
公債満期	14.4	13.5	(0.9)
公債償還	0.9	1.3	0.4
借入必要総額	19.7	19.8	0.0
カナダ年金基金よりの借入	(0.4)	(0.3)	0.2
短期借入額の減額/(増額)	(0.5)	(1.4)	(0.8)
現金及び現預金の増額/(減額)	0.0	(0.2)	(0.2)
長期公的借入必要額	18.8	18.0	(0.8)

注: 四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

- ・ 長期公的借入必要額の減少は、主に財政状況が 10 億ドル改善したことおよび公債満期額が 9 億ドル減少したことによる。この減少は、オンタリオ・パワー・ジェネレーション社 (OPG) への貸付に充当される 8 億ドルを含む純貸付/投資額の 11 億ドルの増加により一部相殺されている。長期公的借入必要総額は、短期借入が 8 億ドル増加したことによりさらに減少した。

- ・ オンタリオ州は現在、投資ポートフォリオに 6 億 4500 万ドルの資産担保コマーシャルペーパー (ABCP) を保有している。ABCP の保有額は 2007 年度経済・財政見通しでの報告額 7 億 2000 万ドルから 7500 万ドル減少しているが、これはスキナー・トラストの償還時に同トラストの保有分 7500 万ドルが 2007 年 12 月 20 日に償還されたことによる。

中期借入見通し

オンタリオ州および OEFC (10億ドル)

	2008-09	2009-10	2010-11
赤字/ (黒字)	0.0	0.0	0.0
非現金調整項目	(0.9)	(1.7)	(1.9)
資本資産への投資	4.9	6.0	7.1
純貸付/投資	1.3	0.8	0.3
公債満期:			
現在の未払分	20.5	14.6	10.4
将来の融資による増額分	0.0	0.0	1.9
公債償還	1.0	1.0	1.0
借入必要総額	26.9	20.6	18.9
カナダ年金基金よりの借入	(0.6)	(0.7)	0.0
短期借入額の減額/(増額)	(2.0)	0.9	0.4
現金及び現預金の増額/(減額)	0.0	0.0	0.0
長期公的借入必要総額	24.3	20.9	19.4

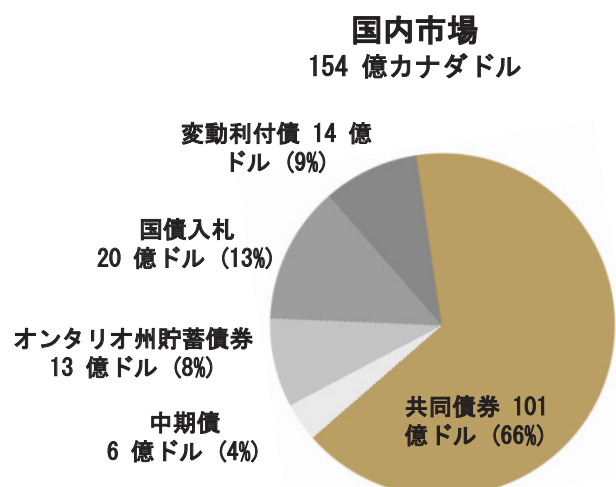
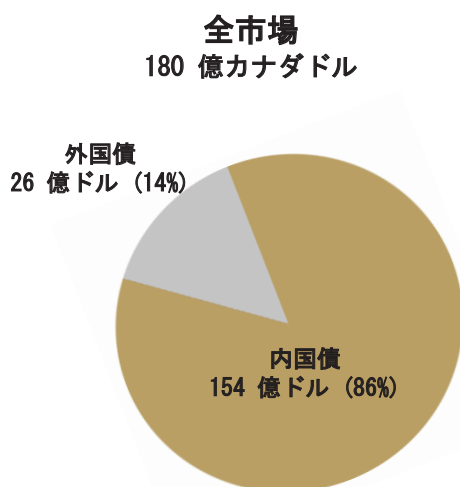
注：四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

満期公債の借り換えおよび資本投資資金の調達、中期借入見通しの主な内容である。オンタリオ州および OEFC の満期を迎える公債は 2008-09 年度および2009-10 年度、2010-11 年度にはそれぞれ 205 億ドル、146 億ドル、123 億ドルと予測される。

借入アプローチ

2007-08 年度に OFA はオンタリオ州および OEFC に代わり180億ドルの起債を行った。OFA は引き続き借入に対して柔軟なアプローチを取り、債務返済費の軽減および借入プログラムの分散のため国内および国際資本市場を注視している。通常、オンタリオ州は借入の 25% を外国市場で行うことを目標としている。借入費用は国外では一般にかなり高かったため、借入プログラムの 14%、約 26 億ドルが国際市場で起債された。借入の大半は国内市場で行われた一方で、オンタリオ州は 2 本の米ドル建てグローバル債を発行し国際資本市場も活用した。

借入の 86%、約 154 億ドルは、共同債券および債券入札、変動利付債券、オンタリオ州貯蓄債、中期債など複数の債券発行により国債市場で調達された。



信用格付け機関 (Aa1 Moody's/AA S&P、DBRS) は引き続き、オンタリオ州の堅調な財政実績を受けて同州の債務を高く評価している。

公債ポートフォリオ

- ・ 1,623 億ドルの公債総額は、短期および長期債の公募および私募の両方で発行された債券から構成されている。
- ・ 公的負債総額は 1,420 億ドルであり、主に 11 の通貨にて国内外の長期資本市場で公募発行された債券で構成されている。
- ・ またオンタリオ州は、203 億ドル のカナダドル建て私募債による負債を負っている。私募債は、オンタリオ州の公共部門年金基金およびカナダ・ペンション・プラン投資委員会 (CPPIB) 向けの債券で構成されている。

国際市場での通貨別の債券発行額:

- ・ カナダドル
- ・ 米ドル
- ・ ユーロ
- ・ ニュージーランドドル
- ・ スイスフラン
- ・ 日本円
- ・ 豪ドル
- ・ 英ポンド
- ・ 南アフリカランド
- ・ 香港ドル
- ・ 新トルコリラ

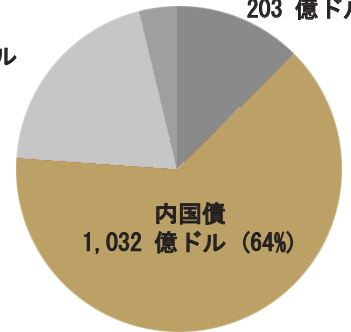
1,623 億カナダドル

短期債および米国コマーシャルペーパー
59億ドル 4%

外国債
329 億ドル
(20%)

私募債
203 億ドル (12%)

内国債
1,032 億ドル (64%)

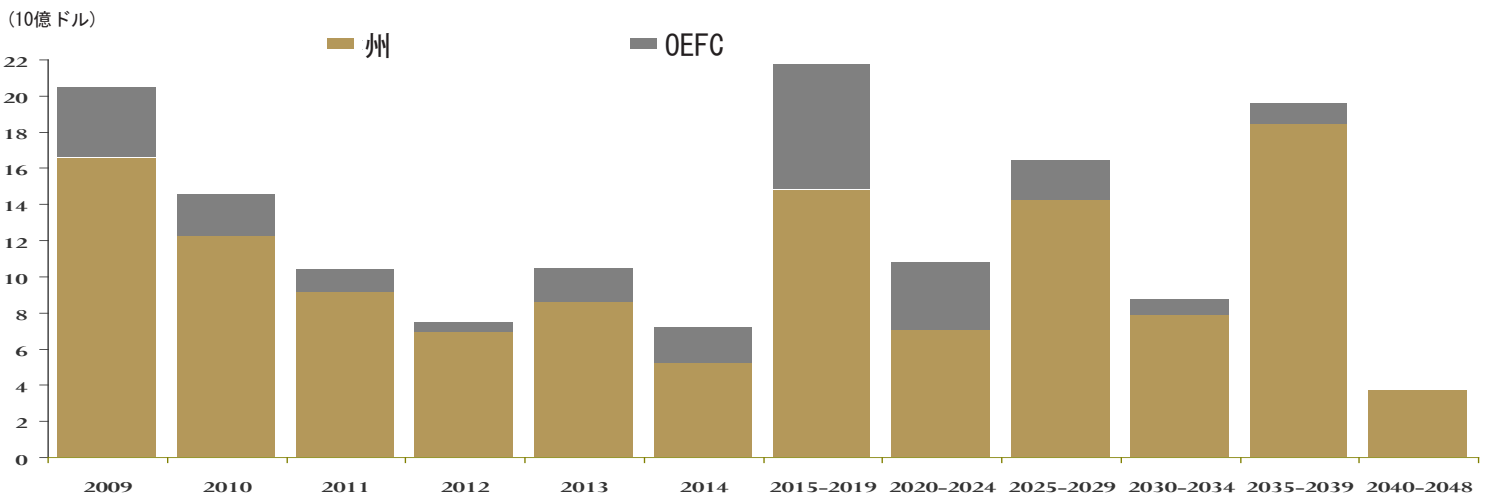


公債についての統計データ

公債		リスクエクスポージャー (公債の%)	現在	適用限度
公債総額	1,623 億ドル	州		
純公債	1,428 億ドル	純利率リセットエクスポージャー	14.8	35.0
累積赤字	1,062 億ドル	外貨為替エクスポージャー	0.5	5.0
純公債/GDP	24.4 %	OEFC		
累積赤字/GDP	18.1 %	純利率リセットエクスポージャー	23.4	35.0
公債についての統計データ		外貨為替エクスポージャー	0.0	5.0
公募債の割合	87.5 %			
カナダドル建ての割合	84.6 %			
実効利率 (加重平均)	5.80 %			

公債総額とは、公募債及び私募債をまとめた負債額を意味します。純負債額とは、債務総額と金融資産総額の差を意味します。

公債満期



3月31日までの財政年度。

短期借入金及びその他の公債、将来の再融資による増額分を除く。オプション付き債券は可能な限り早期に償還するものとする。

オンタリオ州融資局は州の借入および公債管理を行うオンタリオ州の機関です。

連絡先

投資家広報
オンタリオ州融資局
One Dundas Street West, Suite 1400
Toronto, Ontario M7A 1Y7
Canada

電話 (416) 325-0918
ファックス (416) 204-6694
www.ofina.on.ca
investor@ofina.on.ca